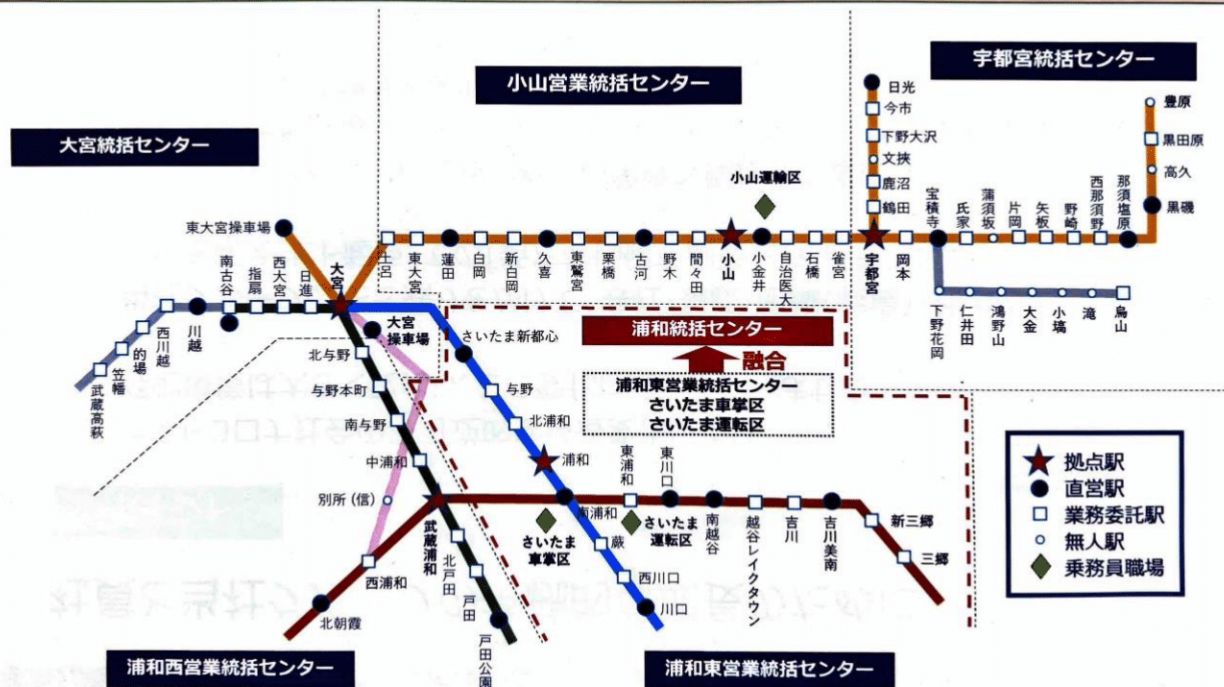




## 浦和統括センターの新設及び車掌業務の移管 について会社提案を受ける。

### 統括センターのエリア区分



#### Q 組合からの質問 Q

- ・浦和西統括センターを融合しない理由と12月に発足する理由とは？
- ・2021年12月に提案された京葉線の乗務員基地再編による車掌業務移管を廃止するのであれば、行路移管のみで人の異動は必要ないと考える。
- ・浦和統括センターの規模と船橋統括センターの規模は？
- ・今後のスケジュールであるワーキングとトライアルの具体的な考え方は？
- ・これまでの統括センター発足で出た成果と課題は？

#### A 会社回答 A

- ・どのエリアと融合するとメリットが生まれるか考えて今回のようにした。12月以降も浦和西営業統括センターとしては残るが、大宮支社としては当初から統括センター化を目指しているため今後は融合されていく。
- ・西船橋運輸区の発足はされなかったがさいたま車掌区からの行路移管と人の異動に関しては変わる考えはない。
- ・浦和統括センターの規模は現人数で言うと550名ここから船橋統括センターへ異動する人が出る。
- ・ワーキングはこれから立ち上がりトライアル内容を考える。過去の例を言えば乗務員が駅の出改札の経験をさせた。
- ・これまでの成果としては乗務員が駅の仕事の理解が増えた。課題としては頻度が少ないので深まらない。

これから発足まで施策説明していきます。様々声聞かせて下さい。